

報告第 25 号

地方自治法第 180 条の規定による市長の専決処分の
報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 1 項の規定により、議会において指定されている事項について、別紙のとおり専決処分したので、同条第 2 項の規定により報告する。

平成 29 年 11 月 2 日 提出

羽曳野市長 北 川 嗣 雄

処分事項

損害賠償額の決定及び和解

専決年月日	損害賠償の額	損害賠償の相手方	事件の概要	和解事項
平成 29 年 10 月 2 日	70,800 円	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	平成 29 年 6 月 30 日午前 7 時 50 分頃、羽曳野市飛鳥 893 番 3 付近を相手方車両が直進した際、市が管理している土地から市道駒ヶ谷飛鳥 2 号線に折れ曲がり垂れ下がっていた樹木が車両に接触し、フロントガラス及び天井部分を損傷させたもの。	(1) 本件事故の責任割合については、市を 60%、相手方を 40%とする。 (2) 本市は、相手方に対し事故に関する一切の損害賠償金として左記金額を支払う。 (3) 相手方は、本市に対しその余の請求権を放棄する。
平成 29 年 10 月 11 日	22,410 円	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	平成 29 年 6 月 11 日午前 0 時頃、羽曳野市通法寺 207 番地付近において、相手方車両が対向車とすれ違うため、道路左側へ後退の上、再び前進したところ、道路上に置かれたコンクリート塊に接触し車体の左前方を損傷させたもの。	(1) 本件事故の責任割合については、市を 50%、相手方を 50%とする。 (2) 本市は、相手方に対し事故に関する一切の損害賠償金として左記金額を支払う。 (3) 相手方は、本市に対しその余の請求権を放棄する。